

交通・防犯情報

粕屋警察署が昨年1年間の管内(1市7町)の交通事故の発生状況と刑法犯事件の発生状況を発表しました。

これによると昨年1年間に管内では交通事故が2,585件、刑法犯事件は、5,120件もおきています。

(資料提供 粕屋警察署・別表1・2・3参照)

交通事故

本町は181件発生

粕屋警察署管内での交通事故は昨年1年間に2,585件発生、そしてこの事故で亡くなった人は9人も出ています。この数の中には、本町の181件の事故が含まれています。

前年同期比(18年3月末)で見ると、管内全体ですべてに件数は20件の増、亡くなった人も4人増となっています。交通事故、加害者にも被害者にもならないようにしましょう。

みんなで取り組む交通安全

交通事故のない社会の実現はすべての人の願いです。しかし

えてみましょう。

高齢者の事故防止

粕屋警察署では、最近の交通事故の特征的傾向が、高齢者の道路を横断中の自転車走行や歩行中の事故が多いことなどから次のような注意を掲げて事故防止を呼びかけています。

事故防止の心構え

- 自転車利用中
 - ・信号確認、一時停止、左側通行など交通ルールを守りましょう。
 - ・夜間は確実にライトを点灯し、反射材(サイクルフレクター)を装着するようにしましょう。
 - ・ブレーキ、反射鏡など点検整備を十分に行うようにしましょう。
- 歩行中
 - ・「前かがみの姿勢」は危険ですので、背筋を伸ばし、視線を前に向けて運転しましょう。
 - ・道路を横断するときは、車が来ていないか必ず左右を確認



別表1 粕屋警察署管内交通事故発生状況 (平成18年4月作成 粕屋警察署)

	須恵町	宇美町	志免町	粕屋町	篠栗町	久山町	古賀市	新宮町	合計
交通事故	181	230	485	565	207	137	456	324	2,585
前年同期比	-6	+9	-11	+15	+6	-10	+15	+2	+20
死亡事故	0	0	2	3	1	0	3	0	9
前年同期比	+1	±0	-1	+1	±0	±0	+2	+1	+4

- ・道路の斜め横断をすることはしないで、横断歩道が少々遠くてもこれを利用するようにしましょう。
- ・信号機は青になったことを確認してから渡りましょう。
- ・通過車両の直前・直後の横断はやめましょう。
- ・夜間外出するときは目立つ服装で、反射材を活用するようにしましょう。

反射材 あなたの命の守り札

交差点名	件数
久保石原	6
石原	5
流	5
津波黒	4
大森	3

死亡事故

日付	発生場所	道路名
1月27日	須恵町古宮交差点	県道筑紫野古賀線
1月29日	新宮中学校入口交差点	国道495号線
3月9日	古賀市石原交差点	国道3号線
3月11日	粕屋町鶴町交差点	県道福岡篠栗線
3月25日	古賀市JA前	県道筑紫野古賀線
4月3日	宇美町ゆりヶ丘入口	県道福岡太宰府線

防犯情報

刑法犯事件は5,120件発生 本町は340件発生

事件別内訳は、乗り物盗や車上狙い、自動販売機荒し、空き巣、忍び込みなどの窃盗事件が最も多く4,089件、これは管内全体の79・8パーセントを占めています。以下その他(軽犯罪など)が698件(13・6パーセント)、ついで知能犯

が165件(3・2パーセント)、以下、粗暴犯、凶悪犯、風俗犯とつづいています。

そして本町は、昨年一年間に340件の事件が発生しています。内訳は管内全体と同様な傾向を示しており、窃盗事件が最も多く270件、これは町全体の79・4パーセントを占めています。以下その他(軽犯罪など)が47件(13・8パーセント)、粗暴犯が13件(3・8パーセント)、風俗犯、凶悪犯とつづいています。

平成17年中刑法犯発生件数

区分	刑法犯	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
須恵町	340	1	13	270	8	1	47
宇美町	563	2	12	424	19	0	106
志免町	1,004	2	29	812	41	2	118
篠栗町	396	1	14	300	13	2	66
粕屋町	1,044	1	18	853	32	2	138
久山町	220	2	6	186	8	0	18
新宮町	580	2	10	483	13	1	71
古賀市	973	6	35	761	31	6	134
合計	5,120	17	137	4,089	165	14	698

粕屋地区刑法犯発生状況(平成18年3月末現在)

別表3	須恵町	宇美町	志免町	粕屋町	篠栗町	久山町	古賀市	新宮町	合計	前年同期比	
平成17年中刑法犯発生件数	340	563	1,004	1,044	396	220	973	580	5,120		
平成18年刑法犯発生件数	車上狙い	18	20	30	28	11	15	25	6	153	-84
	自転車・オートバイ盗	11	19	28	33	34	6	24	36	191	+51
	自動販売機荒し	10	19	9	13	15	7	6	6	85	-55
	性的犯罪	0	0	3	0	1	0	1	0	5	+1
	侵入盗	13	7	9	12	4	2	26	11	84	-17
	自動車盗	1	3	1	7	3	2	2	4	23	-12
	ひったくり	0	0	1	0	0	0	1	2	4	-9
	その他(凶悪犯等)	24	64	111	98	52	30	107	101	587	-178
計	77	132	192	191	120	62	192	166	1,132	-303	
前年同期比	-11	-13	-66	-89	+4	-7	-101	-20	-303		
%	-12.5	-9.0	-25.6	-31.8	+3.4	-10.1	-34.5	-10.8	-21.1		

ドロボー予防の豆知識

(財)都市防犯研究センターの資料によれば侵入窃盗犯人の約9割が、「何らかの理由で犯行をあきらめたことがある」と答えています。その理由として、最も多いのは「声をかけられた」という理由です。近所づきあいが活発な地域は、ドロボーも狙いません。地域コミュニティが

弱くなりつつある現在は、ドロボーにとって犯行のしやすい社会になりつつあるともいえます。侵入に時間がかかることも犯罪をあきらめさせる重要な要素です。その目安は5分間。5分かけても侵入できない場合は、大半のドロボーが犯行をあきらめると言われています。

侵入盗 未然に防ぐ 地域の輪

侵入犯罪をあきらめさせる防止4原則

錠開けに時間がかかるガラスが割れない

警告音なる犬が吠える

顔や姿を監視される

見通しがきかぬ

明る人照らされる

光目

時間音

(防犯ふくおかから転載)